

インターンシップ要項

令和6年5月17日
一般社団法人キタ・マネジメント

1 目的とねらい

一般社団法人キタ・マネジメント（以下、キタMとする）が次に定める業務（インターンシップ業務）を通じて観光教育に寄与するため。

- ① インバウンド動向調査などマーケティングに必要なアンケートなどの調査
- ② 既存従業員とは異なる視点による観光商品の企画やプロモーションに関する企画立案
- ③ 域内企業での業務

インターンシップ参加者は、本業務を通じて、地域DMOが実施しているマーケティングやプロモーションなどを学び、将来のキャリア形成に生かせる実際的な経験や単位の獲得をすることが出来る。

2 対象者

- (1) 大学1年生、大学2年生、大学3年生、大学院1年生
- (2) その他キタM代表理事が認める学生

3 名称

インターンシップを「地域DMOキタ・マネジメント インターンシップ」とする。

4 方針

要項に基づき、キタM企画課の業務を中心に「講義」「職場内訓練（以下、OJTとする）による理解」、「インターンシップ業務」にカテゴリ分けを行い実施する。

5 実施体制

(1) 実施主体

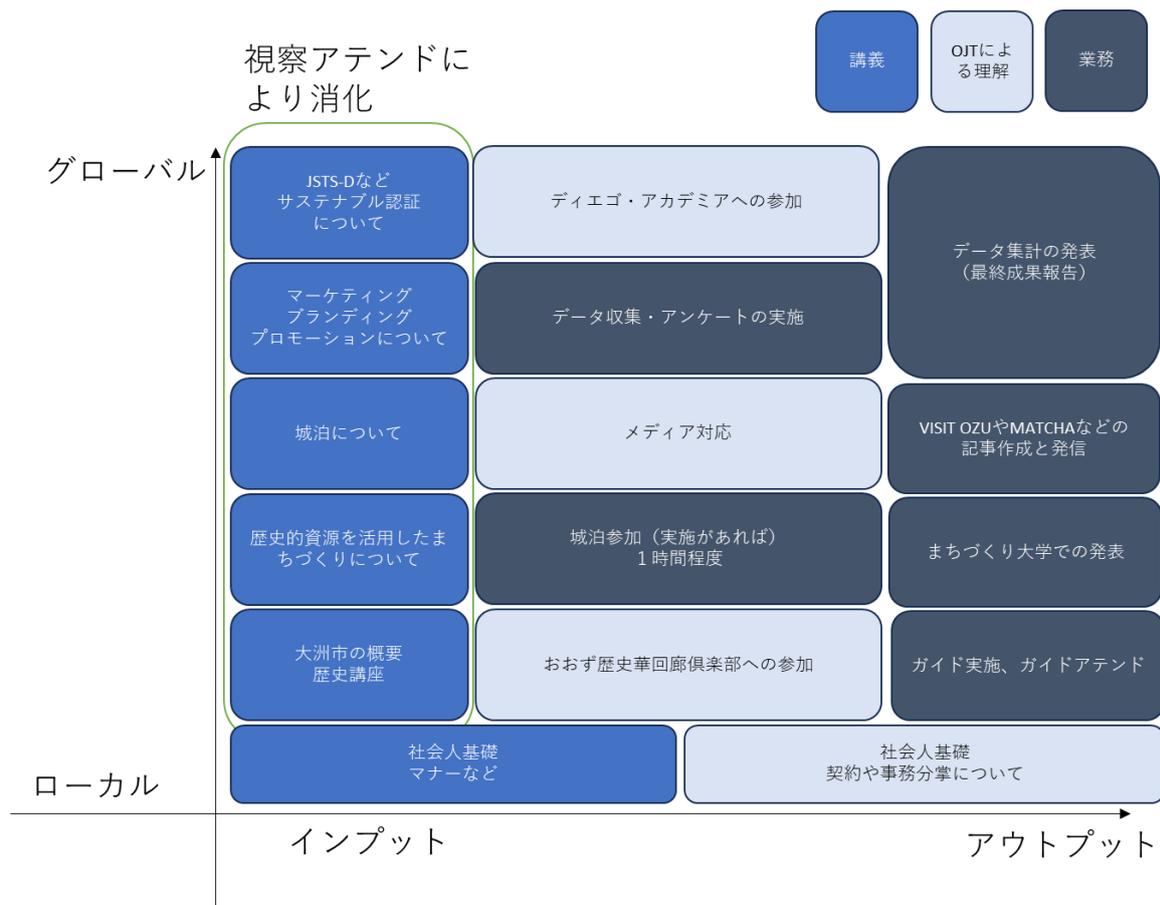
キタM 企画課

(2) 協力企業

バリューマネジメント株式会社

6 内容

参加者は、社会人基礎として事務内容の把握など基本講義の受講から開始し、視察参加によりキタMの事業の全体を把握する。地域の状況を踏まえた上で、業務としてインバウンド観光客へのヒアリング・アンケートを実施し、成果報告として観光客向けアンケートの内容実績や課題解決方法などのアウトプットの発表を行う。



上記図のとおり講義（キタM実施の企業・団体向けの視察参加）とOJTを通じた業務実施及びインターンシップ業務（アンケート調査など）によりキタM企画課の業務の一連を理解する。

全体業務時間 8時間×22日＝176時間相当

（内訳）

- ・学習相当時間 45時間＝大学の1単位時間
（社会人基礎10時間+視察メニュー5時間+ディエゴ・アカデミアなどに参加25時間程度）
- ・実務相当時間 124時間程度
- ・交流相当時間 2時間

なお、インターンシップ参加者のスケジュールや大学行事、単位認定基準における時間配分、キタM実施業務の内容変更などにより時間配分は柔軟に変更する。

<想定担当業務>

- ・データ集計、アンケート調査（国内観光客、インバウンド）
- ・PR、情報発信事業
- ・FAMやインバウンドゲストへのガイド
- ・「NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町」でのスタッフ業務従事（インターンシップ後半、カリキュラムのガイド実施・アテンドの部分にて対応）

7 スケジュールと期間

スタート日時と最終日についてはインターンシップ参加者のスケジュールにより設定する。また期間は2週間以上～1か月以下とし、サマーインターンを想定し、7月8月9月に実施。なお、インターンシップ参加者は企画課所属とし、土日祝は休みとする。

8 受入

住居：城下町テラス TAMON を貸与（月額 11 万円にて貸与）

保険：労災保険付与

報酬：5 万円/月＋城下町テラス TAMON の賃料と水道光熱 Wi-Fi 費

（報酬の考え方）

1 日の食費 2,200 円（税込）×22 日分＝48,400 円≒50,000 円

その他：サイボウズアカウント（社内ファームウェア）付与

PC 貸与

マウンテンバイク貸与

9 雇用形態

当インターンシップでは参加者に労災保険を適用し、且つ業務的内容に従事していただくため参加者とキタM間にて最低賃金による雇用契約を締結する。愛媛県の最低自給 897 円/時（2025 年 5 月 2 日時点）の時給に対して 1 日の 8 時間分の時給を支払い、寮費を 11 万円/月と設定し、寮費を天引きして 5 万円の報酬が発生する。なおキタMは労使協定で代表と労働者が協定を結んでおり、寮費の天引きが可能となっている。

10 単位認定について

参加者の所属大学にてインターンシップが単位認定される場合に限り、単位取得のための書類作成などにキタMが補助・協力をする。

11 受入担当（問い合わせ先）

住所 愛媛県大洲市大洲 6 4 9 番地 1

団体 一般社団法人キタ・マネジメント 企画課 担当：井上

電話 0 8 9 3 - 2 4 - 7 0 6 0

メール kita-management@kita-m.com

以上